

みんなで築こう 安全で安心な大地

【子供を犯罪から守るための標語】

「いかのおすし」と覚えましょう
「いか」 ついて「いか」ない
「の」 くるまに「の」らない
「お」 「お」おきな声を出す
「す」 「す」ぐ逃げる
「し」 誰かに「し」らせる

【女性が犯罪被害に遭わないために】

人通りの少ない道を歩くのは避け、イヤホンで音楽や歩きスマホはやめよう。

【特殊詐欺被害を防止するために】

オレオレ詐欺は「風邪で声が変った」「電話番号が変わった」「女性を妊娠させた」「部下が受け取りに行く」等親の優しさにつけ込んできます。

他にも名義貸し詐欺や還付金詐欺も後を絶ちません。お金を要求されたら詐欺です。

狩猟期の猟銃事故・事件の防止

猟銃の誤射や愛護動物の殺傷等、道内で猟銃を使用した事故や事件が後を絶ちません。

猟銃を扱う人は、狩猟者としての責任を自覚し、自己流ではなく、法律に従った猟銃の取扱いをするようお願いいたします。

また、年配の方は加齢と共に衰えは確実にあることを自覚し、事故を起こす前に猟銃を手放すことをご検討ください。

密漁は犯罪です

例年この時期には、十勝川にサケマスの遡上が本格化するのに伴い、それを狙った密漁者が十勝川河口付近に集まってきました。

そして毎年、何人もの密漁者が検挙されていますが、その者全員が、予想もしない高額な罰金に肩を落としています。水産資源保護のためにも**「ストップ密漁！」**

ご協力をお願いします

警察官が各ご家庭を訪問しています。訪問の際には、家族構成や非常の場合の連絡先などをお聞きますので、ご協力をお願いします。

なお、ご不在の場合には、『連絡カード』をポストに投函する場合があります。



ジャネット号! GO!

英語指導助手のジャネットさんのエッセイです。

私はサマーランドの秋を21年間過ごしました。若い頃、9月は私の一番好きな月でした。昼間は明るく、空気が澄んでいて、晴れが多く、暖かいです。夜は涼しく清々しいです。オカナガンの緑のほとんどが金色や黄色に変わります。もしカナダを訪れることがあれば、9月をお勧めします。

子供が就学している間の9月はとても複雑です。2か月間の夏休みでリラックスした後に、朝が早く、時間を守らなければならない日々に戻ります。子供たちは新しいクラスや先生を気に入るだろうか。何に興味を持つだろうか。健康で美味しいお弁当を持たせてあげられているだろうか(カナダの多くの学校は給食がありません)。PTAのボランティアは足りるだろうか。色々なことを考えなければなりません。

また、9月はホッケーシーズンのスタートです。アイスホッケーはカナダの子供たちにとって、学校のクラブ活動ではありません。チームのコーチとマネージャーはボランティアです。まちのホッケー協会がより大きな地

域でプレーをするために、年齢や技術レベルでチームを編成します。

楽しんでホッケーをしている子供たちにとって9月は氷上に戻れて嬉しいですが、強い情熱を持ち、トップレベルでホッケーをしている子供たちにとって9月は楽しみと、レギュラーを勝ち取ることへの不安が交錯します。コーチがレギュラーメンバーを決めるまでは、アリーナの中でトレーニングキャンプや練習試合が行われるので、選手と親は太陽を見る暇はありません。

多くの子供が大人になったらホッケーを辞めます。中には一部、私の次男のようにレフェリーやコーチとしてチームに残ります。またその中のほんのわずかが私の長男のように大学へ行ってもアイスホッケーを続けます。そして、4000人中1人が世界でトップのホッケーリーグである、NHL(ナショナルホッケーリーグ)でプレーすることができます。NHLに在籍するプレーヤーの半分はカナダ人です。アイスホッケーのシーズンが始まったので、カナダ人はとても楽しみにしています。

アイシン精機社員が農業体験



アイシン精機(株)(本社～愛知県刈谷市)の社員4人が町内の農家に宿泊し、農作業や農村での生活を体験しました。

一行は9月9日に来町し、3つのグループに分かれ、研修先の農家に宿泊しました。

農家の指導を受けながら都会では体験することのできないじゃがいもの選別や、搾乳、牛の世話などの作業を体験したほか、11日行われた「産業まつり」の手伝いにも参加しました。

12日に行われたさよならパーティーでは、「貴重な体験をさせていただき、ありがとうございました」とお世話になった農家の方との別れを惜しんでいました。

故熊野永吉さんに旭日単光章



9月13日に故熊野永吉さん宅(牛首別)において、叙勲「旭日単光章」を受章した、故熊野永吉さんに代わり、長男の信夫さんに宮口町長から叙勲の伝達が行われました。

熊野永吉さんは、豊頃町議会議員を昭和58年から5期20年間務め、平成7年4月に4期目の当選を果たした際に豊頃町議会副議長に就任、当時豊頃町老人保健福祉計画に織り込まれた豊頃町保健センター建設実現に尽力されました。また平成9年3月には豊頃町議会議長に就任し、当時地方交付税の減少が続く中、行財政改革の一環として議会議員定数削減を実現させるなど、町の発展と地方自治の振興に多大な貢献をしたことが認められ、今回の受章となりました。

旗の波作戦



9月16日、町生活安全推進協議会(宮口孝会長)主催の交通安全・飲酒運転根絶街頭啓発「旗の波作戦」が中央若葉町の国道38号沿いで行われました。

この日は、共催である町ライオンズクラブのほか、各関係団体や豊頃小学校、大津小学校、豊頃中学校の児童・生徒を含めて250人が参加しました。

開会式で永原副会長が「皆さんには事故の当事者にならないよう、気をつけていただきたい」と挨拶し、石田副町長が「今日の活動が事故防止の啓発になることを祈っています」と挨拶した後、参加者は国道に黄色い旗の波を作り、道行くドライバーに安全運転を呼びかけました。

8人のチェリストによる演奏



9月6日、チェロアンサンブル008-ユイット豊頃公演(主催:町教育委員会)がえる夢館で行われました。

8人のチェリストで結成されたチェロアンサンブル008-ユイットは、クラシックの枠を超えてチェロアンサンブルの新しい形を模索するグループで、幅広い世代の記憶に残る力強いメロディを、生きた音楽としてステージに持ち込むプログラミングを得意としています。

この日は、「上を向いて歩こう」や「ひょっこりひょうたん島」など、前後半合わせて10曲を演奏し、訪れた観客たちは8人のチェリストの力強さと繊細さを表現した演奏に終始聴き入っていました。